

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年6月7日 VOL. 105

藤枝市地域包括支援センターの設置・運営等に関する協議を実施

令和元年5月17日（金）市役所会議室を会場に、藤枝市地域包括支援センター（通称：安心すこやかセンター）の平成30年度活動報告と令和元年度事業計画及び運営方針について、**第6回藤枝市介護-福祉ぷらん21推進協議会（会長：増田 樹郎 氏）**において**審査と評価**を行いました。

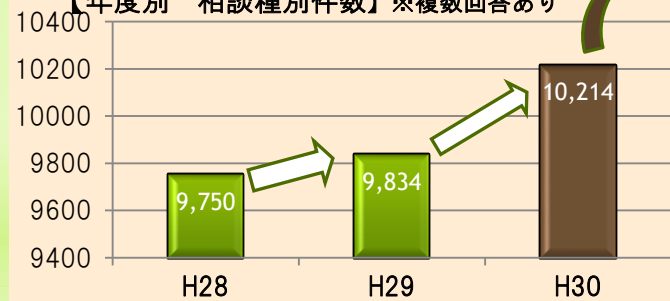
ぷらん21推進協議会委員と7センター長



本市は平成30年度、市内6法人・7つの安心すこやかセンター（グリーンヒルズ藤枝・開寿園・ふじトピア・社会福祉協議会・第2開寿園・愛華の郷・亀寿の郷）に業務を委託しました。7センターでは、**地域の高齢者に対し適切な介護予防ケアマネジメント**を実施するとともに、**地域におけるネットワークの構築や、権利擁護を含む総合的な相談支援の実施**、**高齢者の状態変化に対応した包括的・継続的ケアマネジメントの支援**を行いました。

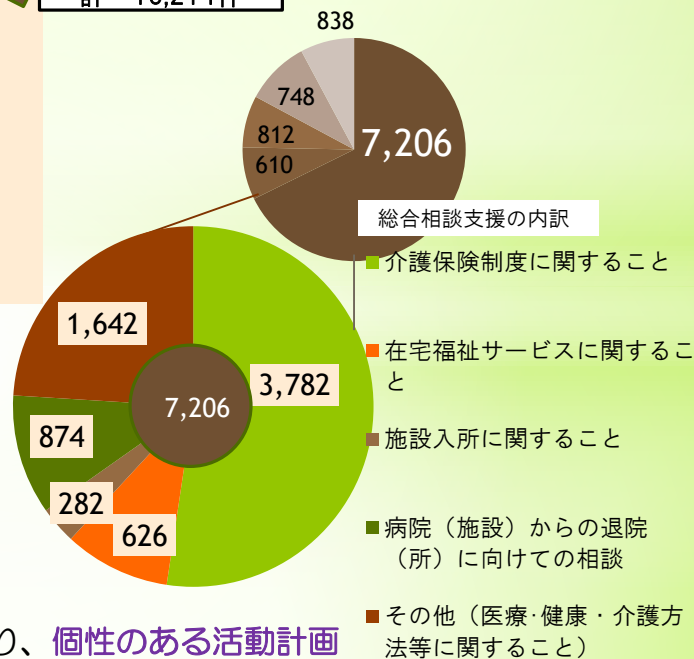
【例】高齢者総合相談支援業務状況

【年度別 相談種別件数】※複数回答あり



H30年度 相談内容
計 10,214件

※複数回答あり



高齢者相談支援業務の相談件数は全体で350件増加し、相談機関としての認知度が上がり利用数が増えていることが評価されました。

さらに、平成30年度の重点施策方針であった「在宅医療・介護の連携」「地域ケア会議の開催」の多くの実績と今後の課題分析の報告と、その実績をふまえて、令和元年度計画の発表が各センター長よりありました。

委員より、各センターの**圏域の特性**をとらえており、**個性のある活動計画**になっているという評価を得ました。

安心すこやかセンター連絡会の様子



安心すこやかセンターのスタッフは「主任ケアマネジャー」「保健師または経験のある看護師」「社会福祉士」および介護予防ケアマネジメント（要支援1・2を対象）を行うプランナーで構成されており、本市では7センターで計31人（4月1日現在）が任務にあたっています。4月9日には一同に会し、本年度の組織体制や、事業を推進するための予算の確認および新規事業等について実務的な打ち合わせを行いました。特に「地域ケア会議」では、個別のケースを主とした会議から、個別対応だけでは解決できない課題が見えてきて、それらを集約・整理し圏域単位で検討を行うことを強化することを申し合わせました。